

平成 28年度 高松市事務事業評価表 (事中・事後評価)

事務事業名	私立保育所施設整備補助事業		
部 局 名	健康福祉局	課(室)名	こども園運営課
		電話番号	087-839-2358

【事業全体概要】まちづくりの目標：健やかにいきいきと暮らせるまち

総合計画	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり	主体	市
	施策	家庭・地域における子育て支援	期間	平成 23年度～平成 27年度
	基本事業	児童福祉施設の充実	総事業費	830,989
重点取組項目	重点取組課題 5		特定財源	国
関連根拠法令等	次世代育成支援対策施設整備交付金交付要綱 子ども・子育て関連 3 法			
事業区分	自治事務	種別	事中・事後	市債
事業種類	補助			他
				一般
				157,841

事業の概要 保育環境の改善・保育施設の保持等を図るため、私立保育所が実施する改築、大規模修繕等に対して助成を行う。

【事業の目的と指標】

対象	施設整備を実施する私立保育所	対象指標名	要大規模修繕工事保育所・こども園数(私立)
手段	私立保育所の施設整備事業に対して補助金の助成を行う	活動指標名	大規模修繕施設数
意図	保育環境の改善・保育施設の保持等を図るため	成果指標名	大規模修繕保育所・こども園児童数
結果	安全・安心の確保により、子どもが健やかに育成される環境の整備の実現	効率指標名	私立保育所施設整備補助事業に係る人件費削減額

【指標値および事業費の推移】

指標名	単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	目標値	目標年度
対象指標	箇所	17	19	12	11	平成 27年度
活動指標	箇所	17	19	8	11	平成 27年度
成果指標	%	30	30	30	30	平成 27年度
効率指標	千円	1,512	1,512	1,512	3,040	平成 27年度
トータルコスト	[千円]	121,504	71,779	80,584		
(事業費)	[千円]	119,332	69,565	78,281		
(職員人件費)	[千円]	2,172	2,214	2,303		

【環境変化等】

開始時周辺環境(背景)	現状周辺環境	今後周辺環境(予測)	住民意向分析
次世代育成支援対策を推進するため、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される環境の整備が必要とされている。	耐震化・改築等を要する私立保育所の施設整備が必要とされている。	保育ニーズの増加に伴い、今後も事業の継続が求められる。	地域の子育て支援や交流の場であることからしても、安全・安心の確保等のため、整備が求められている。

【妥当性評価】

1. 事業の実施主体として市の関与は妥当か A 法令等により市が実施しなければならない 次世代育成支援対策推進法に基づく次世代育成支援対策施設整備交付金の交付要綱に準ずる実施であり妥当である。
2. 事業の上位目標である施策に貢献しているか A 貢献度が大きい 保育環境の改善は目標施策に直結するものであり貢献度は高い。
3. 成果を上げるため、またコストを削減するため、対象あるいは意図（目指す状態）を拡充・縮小する必要があるか A 必要性はない 保育環境、市民・保護者ニーズに対応する必要がある。
4. 事業を廃止・休止した場合に影響があるか A 影響は大きい 市長マニフェスト等の内的要因があり、ニーズに対応するため、整備方針を策定したうえで意思決定がされている。
5. 市民協働の実施状況はどうか（どのような市民参画・市民活動との連携等を実施したか） A 事業のプランづくりの段階からNPO、市民団体が参加している 保育環境、市民・保護者ニーズに対する影響は大きい。

【有効性評価】

6. 事業の成果（成果指標値）を向上させる余地はあるか B 向上余地が考えられる（中小程度） 市民・保護者ニーズや社会福祉法人等からの意見を反映しながら、事業を進めている。
7. 事業執行上の見直しを行ったか（昨年度何か業務の見直しを行ったか） A 実施済み / 実施する必要がなかった 県の基金を最大限活用するため、国・県との連携を密に図りながら事業を進めている。
8. 成果目標値に対する実績値（達成度）はどうだったか D あまり達成できなかった 民間保育所の施設整備に対する補助事業であり、既対応分野であるが、施設の長寿命化等、ファシリティマネジメントの考え方を導入するなど、創意工夫を行っている。

【効率性評価】

9. 成果を達成するための活動量（活動目標値に対する実績値）はどうだったか A 目標以上に達成できた 補助対象外経費の受益者負担がある。
10. コスト縮減ができたか C 少し縮減できた 補助金交付要綱に基づき実施する必要があるが、ニーズに対応しながら必要な工事を精査することで、コスト縮減を進めている。

【一次評価】

評価区分	継続																						
耐震補強や長寿命化のための施設整備を実施し、保育環境の充実を図っている。																							
改革案																							
内容	子ども・子育て支援新制度の施行に伴う民間施設の意向や市民へのニーズ調査の結果をもとに施設整備方針を見直し、必要な整備内容を精査することでさらにコスト削減を進める。																						
阻害要因	阻害要因なし																						
期待効果																							
<table border="1" style="float: right;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						

【二次評価】

評価区分	継続
教育保育環境を充実させるために、民間施設の意向や市民へのニーズ調査の結果を元に必要な整備内容を精査することでさらなるコスト削減を進める。	